

KFA 第19回 全日本女子フットサル選手権大会 県予選

実施要項

1. 名称

KFA 第19回 全日本女子フットサル選手権大会 県予選

2. 主催

一般社団法人 鹿児島県サッカー協会

3. 共催

(未定)

4. 後援

(未定)

5. 主管

鹿児島県フットサル連盟

6. 特別協賛

(未定)

7. 協賛

株式会社モルテン

8. 協力

(未定)

9. 日程

2022年10月1日（土）2日（日）

<会場>

始良市蒲生体育館（おおくすアリーナ）

10. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

①公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル1種」「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお適応対象となる選手の年齢は、「フットサル1種」チームは、「フットサル2種」「フットサル3種」、とし「フットサル1種」の選手は適応対象外となる。「フットサル2種」チームは、「フットサル3種」のみとし「フットサル2種」年代及びそれ以上の年代は適応外とする。

②前項のチームに属する2010年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。

③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

①本協会に「2種」「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2種」「女子」チームは同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお適応対象となる選手の年齢は、「フットサル3種」年代のみとし、「2種」年代及びそれ以上の年代の選手は適応対象外とする。

②前項のチームに属する2004年4月2日以降、2010年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。

③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(3) 都道府県大会、地域大会、予選会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

11. 参加チームとその数

8チーム（予定）

12. 大会形式(予定：参加チーム数に達しない場合、大会形式を変更する。)

①予選ラウンド

8チームを各4チームの2グループに分け、変則リーグ戦を行い、各グループ1位および2位の2チームが決勝ラウンドに進出する。変則リーグ初戦で同点の場合は引分けとし、次回の対戦を決定するためにPK方式を行う。

順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。

勝点は、勝ち「3」、引き分け「1」、負け「0」とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順位により決定する。

(1)当該チーム間の対戦成績

(2)当該チーム間の得失点差

(3)当該チーム間の総得点数

(4)グループ内での総得失点差

(5)グループ内での総得点数

(6)下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム

i) イエローカード1枚 1ポイント

ii) イエローカード2枚によるレッドカード1枚 3ポイント

iii) レッドカード1枚 3ポイント

iv) イエローカード1枚に続くレッドカード1枚 4ポイント

(7)抽選

②決勝ラウンド

予選ラウンド各グループ1位・2位の4チームによるトーナメント戦を行う。

3位決定戦は行わない。

13. 競技規則

大会前年度の「フットサル競技規則」による。

14. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ：原則として、40m×20m とする。

(2) ボール：試合球：モルテン製 ヴァンタジオ 4000 フットサル (F9A4000) 4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数： 5名

交代要員の数： 9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数： 2名以内

(4) チーム役員の数 5名以内 (ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。)

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム

(シャツ、ショーツ、ソックス) を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については 1から 99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

② 靴：キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

※新型コロナウイルス感染予防策として登録されている選手全員分のビブスを準備すること。

(6) 試合時間 – 予定 – (参加チーム数により変更する。九州・全国大会は試合時間が異なる可能性がある)

①予選ラウンド

20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

②決勝ラウンド

30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

①予選ラウンド引き分け次回の対戦を決定するためにPK方式を行う。

②準決勝：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

③決勝：10分間(各5分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

15. 懲罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、異なる試合において受けた警告の累積によるものを除く。

(4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

16. 参加申込

(1) 1チームあたり26名(選手20名、役員6名以内)を上限とする。

(2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。(参加申込書は、昨年度分をコピーしないこと。)

(3)「参加申込書」「プライバシーポリシー同意書」を次のメールアドレスに添付し、下記2か所へ送信する。

(標題：全日本女子フットサル選手権大会 県予選〇〇チーム)

①bosuzaru.8888@icloud.com (事務局：鹿児島県フットサル連盟 外岩戸 健太)

②pr578783@df6.so-net.ne.jp (鹿児島県サッカー協会フットサル委員長：田中真一)

(4) 申込締切日

2022年9月17日(土) 21:00

(5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

17. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を、マッチコーディネーションミーティングに持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

18. 組み合わせ

代表者会議にて抽選を行い組み合わせ決定する。

19. 参加料

18,000円（締切：2022年9月22日（木））

振込先：鹿児島銀行

鴨池支店

普通 1302378

KFAフットサルインカイ

振込者：2（数字二）を頭につけてチーム名で振込こと

20. 表彰

優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

21. 代表者会議・マッチコーディネーションミーティング

(1)代表者会議

2022年9月25日(日) 19:00～（リモート）

(2) 両チームの代表者、審判員との、マッチコーディネーションミーティングを以下のとおり行う。

チーム代表者は、マッチコーディネーションミーティングには出席しなければならない。

各試合 70分前に会場にて実施する。

22. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

23. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は各チームで行うこと。

24. その他

(1)優勝チームは、九州大会（2023年1月14日（土）～15日（日）長崎県：東部スポーツ広場）に出場する義務を負う。

(2)参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。

(<http://www.jfa.jp/>)

本実施要項に記載のない事項については、鹿児島県フットサル委員会にて決定する。

(3)本大会で生じた事件・事故について、主催者および主管団体は一切の責任を負わない。

(4)新型コロナウイルス感染拡大防止目的のため日程を変更する可能性がありますのでご了承ください。

大会は鹿児島県フットサル連盟の新型コロナウイルス対策ガイドラインに基づき、実施します。

なお、観戦者についても制限することがありますので、ご理解ください。

詳細については、大会出場チーム数決定後に、改めて連絡します。

25. 問い合わせ先

bosuzaru.8888@icloud.com （事務局：鹿児島県フットサル連盟 外岩戸 健太）